

令和 6 年度

保育所等訪問支援自己評価・集計結果

従業者向け

6 部配布した結果、6 部の回答あり（回収率 100%）

所長 1 名、児童発達支援管理責任者 1 名、保育士・児童指導員 4 名

西北五広域福祉事務組合
ステップアップセンターもりた

従業者向け 保育所等訪問支援計画評価表

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	事業所で決めた改善点・今後に向けて
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・教具教材はあるが、訪問時に持参していない。今後は持参した教材を用いて支援する必要があるのではないか。 ・教材等を使用していない。 ・同事業所で児童発達支援事業も行っている為、教材は揃っている。 ・適切である。 ・教材については準備されているが、持参しての提供はまだなされていないので今後必要と思われる。 	教具教材自体は十分にあるので、その子に合わせた教材を使用しています。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・配置数は十分確保されている。 ・適切である。 ・配置数に関しては問題ない。 ・適切である。 ・初回は児童発達支援管理責任者も同行、以降は訪問支援員他1名が訪問している。 	所長(管理者)、児童発達支援管理責任者の他に、訪問支援員4名を配置しています。
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時の説明時や、記録表を基に振り返りを行っている。 ・日々のミーティングで情報を共有している。 ・業務等の振り返りを行い、次回に繋げるようにしている。 ・会議やミーティングで情報を共有し、話し合いの場を設けている。 ・ミーティングや、その都度情報を共有している。 	PDCAサイクルに沿って、ミーティングや会議を実施しています。その中で、職員全員が参画できるような環境を整えています。
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見を真摯に受け止め、業務改善に繋げている。 ・ニーズを把握した上で計画書が作成されている。 ・保護者向け評価表や訪問先施設への事業所評価表を書いてもらった後に集計し、この従業者向け評価表を記載している。利用回数について、増やして欲しいという声も聞かれている為、今後の課題であると感じた。 ・保護者向け評価表を配布し、集計した後に業務改善に向けて全職員で話し合っている。 ・保護者への評価表を実施し、集計を基に改善策検討会議を実施している。 	保護者や訪問先施設の評価表を真摯に受け止め、その内容を業務改善に繋げていきます。

	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	6	<ul style="list-style-type: none"> 訪問時の様子をミーティングで伝えている。また、記録表を作成して全支援者が閲覧するようにしている。 ミーティングで情報を共有している。 業務について、よりよい方法を考えている。しかし改善に繋がっているかは自信がない。 毎日のミーティング等にて、より良い支援に向けて職員が活発に意見交換している。 毎日のミーティングや、その都度意見を出しながら改善に繋げている。 	ミーティングや会議等を通して、訪問支援員の意見を改善に繋げています。
6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	6	<ul style="list-style-type: none"> コスト面や人材探しが難しい状態だが、今後は何かしらの外部評価が必要だと思う。 実施されていない。 他事業に関しては行っているが、保育所等訪問に関しては経費等の関係で行っていない。 外部評価を行っていないため、今後の課題である。 経費等の関係で、現在は行っていない。 	経費や人材確保が難しい状態となっています。今後の課題として検討していきます。
7	職員の資質の向上を図るために研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	6	<ul style="list-style-type: none"> 研修の機会は確保されているので、訪問者一人ひとりのスキルアップが必要だと思う。(訪問先の評価が低めであった為) 外部研修を受けている。 外部研修や Web 研修に参加したり、組合内で職員研修などを行っている。 外部研修に参加し、それをもとに内部研修を行っている。 内部研修も含め、外部研修等参加出来る環境は確保されている。 	内部研修を含め、全訪問支援員が研修に参加しています。今後も研修に参加しながらスキルアップを目指します。
適切な支援の提供	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8	6	<ul style="list-style-type: none"> 保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画を作成している。 アセスメントツールを用いて作成している。 アセスメントシートを使用してアセスメントを行い、子どもと保護者のニーズを聞いた上で計画を作成している。 アセスメントシートを使用し、一人ひとりの全般の情報を整理したうえで、本人や保護者の要望とすり合わせながら計画を作成している。 子どもと保護者の他、園等のニーズも含めながら作成している。 	アセスメントを行い、利用者と保護者、訪問先施設のニーズを確認した中で、個々に合わせた計画書を作成しています。

9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者だけではなく、訪問者等共通理解の下で検討している。 ・支援計画は、児童発達管理責任者が作成し、担当職員にも周知されている。 ・児童発達支援管理責任者や訪問支援員、担当者等が話をして計画を作成している。 ・事業所職員全員参加の会議を行ったうえで個別支援計画を作成し、子ども一人ひとりの目指すべき方向性や支援内容の共通理解を図っている。 ・児童発達支援管理責任者や訪問支援員等が、それぞれ考慮しながら行っている。 	児童発達支援管理責任者だけではなく、訪問支援員と意見を交換しながら、一人ひとりに合わせた計画を立てています。
10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・意向を盛り込んでいる。 ・訪問先の保育園や学校の意向を取り入れている。 ・計画を作成する前に、訪問先施設のニーズを確認し、それを基に計画を作成している。 ・意向を聞いてから作成している。 ・園等のニーズも含め、必要と思われる項目が選択され設定されている。 	訪問先施設の意向を確認し、それを踏まえて保育所等訪問支援計画を作成しています。
11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った支援が行われているが訪問前には必ず目を通して把握した上で、訪問したらいいと思う。 ・計画に沿って支援されている。 ・それぞれの目標を把握しながら支援を行っている。 ・報告書やミーティングのなかで、計画に沿った支援が適切に行われているかを確認し、話し合っている。 ・全職員が報告書を回覧し、情報共有している。 	計画は支援者間で共有され、計画に沿った支援を行っています。
12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する事等により確認しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の、現在の姿に沿って確認している。 ・アセスメントツールを用いて作成されている。 ・アセスメントシートを使用してアセスメントを行っている。また、訪問した際の記録も正しく取るようにしている。 ・確認している。 ・事業所独自のアセスメントツールを使用し、書類の作成を行っている。 	適応行動の状況を確認し合っています。

13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の利用者の姿を見て訪問先の方との面談に繋げているが、事業所側から利用者に対して支援を提供していく必要があるのではないか。 ・保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえながら支援内容を設定している。 ・月1回程度の訪問である為、支援方法に関してはその都度その時の行動について助言や情報共有をしている。 ・アセスメントをとり、本人や保護者のニーズに合った支援計画を作成している。 ・ガイドラインに沿って、支援計画の内容を設定している。 	利用者一人ひとりに合わせた項目を設定し、支援内容を設定しています。
14	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望等を確認しながら役割分担への助言をしている。 ・児童発達支援管理責任者と事前に打ち合わせをしている。 ・児童発達支援管理責任者と訪問支援員が話している。 ・児発管と支援について打ち合わせを行ってから訪問支援を行っている。 ・児童発達支援管理責任者や、担当職員が話している。 	ミーティング等を通して、保護者からの情報や支援内容を確認しながら支援しています。
15	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の様子をミーティングで伝えている。また、記録表を作成して全支援者が閲覧するようにしている。 ・支援終了後に情報共有を行っている。 ・ミーティング等で情報を共有し、次の訪問に繋げたり、よりよい支援方法を話し合っている。 ・送迎の関係で支援終了後に職員全員で話す時間はないため、翌日のミーティングにて振り返りや、気付いた点等を共有している。 ・ミーティングで、振り返りや気付いた点等情報を共有している。 	ミーティングで支援の振り返りや情報共有を行っています。
16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・行うようにしている。 ・訪問先を尊重して支援している。 ・訪問先の考えを尊重しながら、助言するように心掛けている。 ・理念や支援手法を尊重して支援している。 ・理念や支援方法等を、尊重しながら行っている。 	訪問先の支援手法を尊重しながら助言を行っています。

	17	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・支援と検証に繋げ、次回に役立てている。 ・記録、報告を行っている。 ・気付いた点など細かく記録を取り、次回の支援につなげるようにしている。 ・訪問支援をした際には毎回記録をとり、問題点等の改善につなげている。 ・業務日誌への記載や、報告書を作成し、支援の内容の振り返りを行うようにしている。 	検証・改善に繋がるような助言をしていましたつもりでしたが、訪問先施設には伝わりきれていない部分もあった為、改めて内容を確認した上で、出向きます。
	18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性を判断し、適切に見直しをしている。 ・定期的にモニタリングを作成している。 ・必要に応じてモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。 ・定期的に連絡を取り、見直しを行っている。 ・報告書を提示し、定期的にモニタリングを行い、見直しをしている。 	定期的にモニタリングを行っています。今後も継続しながら個々の支援計画の見直しを行います。
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者全でが同系列の相談支援事業所を利用しているので連携した中で体制を整えている。 ・体制は整っている。 ・会議は行われていないが、行われる際は対応できる体制を整えている。 ・相談支援事業所の職員が毎回保育所等訪問に同行している。 ・連携して支援を行う体制は整っている。 	主に児童発達支援管理責任者が参画し、会議の内容は訪問支援員間で共有しています。今後も状況に合わせながら情報共有に努めます。
関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・体制を整えている。 ・保育園や学校と連携を図っている。 ・連携が取れるよう体制を整えている。 ・保育園と連携をし、支援を行っている。 ・連携して支援を行う体制は整っている。 	体制は整えられています。
	21	就園・就学時の移行の際に、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。 ・必要に応じて行なっています。 ・相談支援事業所を通して行っている。 ・保育所と情報共有や相互理解を図っている。 ・相談支援事業所を通して、情報共有している。 	進学先への情報提供をしたり、情報共有と相互理解を図れる体制を整えています。

22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内、外の研修により助言を受けている。 ・外部研修に参加している。 ・外部研修に参加している。 ・外部研修に参加し、それをもとに内部研修を行っている。 ・研修に参加したり、復命書にて職員間で情報共有している。 	内部研修を含め、全支援者が研修に参加しています。今後も研修に参加しながら、スキルアップを目指します。
23	(自立支援) 協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者が参加して、情報の共有に繋げている。 ・適した者が参加している。 ・児童発達支援部会や児童・療育部会に参加している。 ・自立支援協議会等の会議等、積極的に参加している。 ・日程が合えば参加し、その際は情報を職員間で共有している。 	代表者が参加し、その内容を訪問支援員間で共有しています。
24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・状況を伝え合い、共通理解を持っている。 ・ミーティング等で伝え合っている。 ・共通理解が図れるよう、連絡帳を介したり、直接会った時に小さな事でも伝えるようにしている。 ・来所時や連絡帳、記録等を介して状況を伝え、情報を共有している。 ・連絡帳を介したり、会う機会があれば直接話すようにしている。 	共通理解を図りながら進めています。
25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保護会に研修会を組み込んでいる。また、グループ討議を用いて接し方の助言を伝えている。 ・保護者会を開催している。 ・保護者会での子育て学習会やファミリー研修会等、保護者向けの研修会を行っている。 ・連絡帳等、または定期的に開かれている保護者会に参加していただき情報提供をしている。 ・保護者会や研修会等、保護者向けの研修会を実施している。 	保護者が参加できる研修会を開催したり、保護者同士で話し合いが出来る場を設けながら、柔軟に対応できる力がつくようにしています。また、保護者の悩みや相談には、その都度対応しています。
26	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に行っている。 ・契約時に説明をしている。 ・契約時や問い合わせがあった場合は、児童発達支援管理責任者が丁寧な説明を行っている。 ・契約時には重要事項説明書を基に説明を行っている。 ・契約時や必要に応じて説明している。 	丁寧な説明を行っています。

保護者等への説明等	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時に伝えた上で、後日書面にて報告している。 ・事前に説明をしている。 ・初回訪問の日程を決める際に、趣旨を説明し、訪問した際にもう一度詳しく説明している。 ・行っている。 ・日程調整の際、目的等を伝えるようにしている。 	説明をしているつもりでしたが、訪問先には伝わりきれなかつた部分がありましたので、改めて内容を確認して出向きます。
	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や保護者の意思を尊重できるように確認する機会を設けている。 ・支援計画を作成するにあたり、保護者の意向を確認している。 ・計画を作成する前に子どもや保護者のニーズ確認し、その子に合わせてスマールステップで目標を達成していくように計画を作成している。 ・アセスメントシートを使用し、一人ひとりの全般の情報を整理したうえで、本人や保護者の要望とすり合わせながら計画を作成している。 ・計画作成時に内容を説明し、確認した上でサインを頂いている。 	支援計画を作成する前に、必ず利用者及び保護者のニーズを確認しています。
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明した上で、同意を得ている。 ・説明を行い、同意を得ている。 ・丁寧に説明し同意を得ている。 ・作成した計画書については、丁寧に説明をし、同意した上で署名をいただいている。 ・計画作成時に内容を説明し、確認した上でサインを頂いている。 	計画を示しながら丁寧に説明をし、同意をしていただけたら保護者から署名をいただいています。
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・面談を行い、助言をしている。 ・相談があった際には、上司に報告して助言をしている。 ・直接会った際や電話にて悩みの有無を確認し、助言等を行っている。 ・随時行っている。 ・連絡のやり取りがある時や、相談があった場合は随時対応している。 	子育てに関する悩み等は、その都度丁寧な対応を心掛けています。今後も丁寧かつ迅速な対応を心掛けます。

31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会を開催し、交流する場を設けた中で、支援をしている。 ・保護者会を開催している。 ・保護者会等で保護者同士が交流できる機会を設けている。 ・父母の会は無いが、保護者会は定期的に行っている。 ・保護者会を開催し、交流出来る機会を設けている。 	今年度は保護者会を3回開催しました。今後も保護者会を開催しながら保護者同士の連携や情報交換ができる機会を設けています。また、森田学園祭、親子バス遠足、保護者会等の行事に、きょうだいの参加をつのりながら、きょうだい同士で交流する機会を設けています。
32	こどもや保護者からの申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・即対応を心掛け、適切に対応している。 ・相談があった際には、上司に報告して助言をしている。 ・体制を整えていて、相談等があった際は迅速に対応するように心掛けている。 ・苦情があった際には、すぐ対応できる環境となっている。 ・申し入れがあった場合は、その都度対応出来る体制は整えている。 	事業所の玄関に意見箱を設置しています。相談しやすい環境を整え、丁寧な対応を心掛けていきます。
33	定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌を発行して情報を発信している。 ・毎年1回、広報誌を発行している。 ・今年度はこれから広報誌が配布される予定となっている。 ・年初めに広報誌を発行し、どのような活動をしていたのか、どのような行事を控えているのか等を発信している。 ・年一回広報誌を発行し、その中に活動概要等記載されている。 	当組合の広報誌を発行し、利用者や保護者、訪問先施設に配布しています。
34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・十分留意した中で取り扱っている。 ・十分留意している。 ・個人情報を取り扱う仕事は事業所内で行っている。 ・個人情報については十分留意されている。 ・個人情報が記載されている書類はシュレッダーにかける等、特に気を付けている。 	個人情報は十分に注意しながら管理しています。

	35	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者や保護者に合わせて、イラストや文字、伝わりやすい文章等を入れながら、情報伝達をしている。 ・配慮している。 ・専門用語等使用せず、分かりやすい言葉で伝えるように心掛けている。 ・特性を考慮したうえで対応をしている。 ・個々の特性や性格を配慮しながら、関わる事を心掛けている。保護者に対しても、丁寧な言葉での関わりを心掛けている。 	利用者に寄り添った形で意思の疎通や情報伝達に努めながら、保護者に対しても丁寧な対応を心掛けていきます。
	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・行っているつもりだったが、訪問先の評価表をみると、伝わりきれていない部分があるのだと感じた。訪問者のスキルアップは必要だと感じる。 ・訪問先から相談があれば適宜対応している。 ・困っている事や保護者対応の仕方などを助言している。 ・カンファレンスの際に相談に応じている。 ・困り事や保護者への対応の仕方等、知り得る範囲内で伝えるよう心掛けている。 	助言や支援をしていたつもりでしたが、訪問先施設に伝わりきれなかった部分がありましたので、必要な助言や支援内容を伝えるようにしていきます。
訪問先施設への説明等	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とのカンファレンスを行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスは必ず行っているが、現場での支援者側の支援内容については改善する必要がある。 ・毎回カンファレンスを行っている。 ・子どもの様子を見て、その時の対応の仕方等を伝えている。また、事業所での様子も伝えている。 ・カンファレンスの際に相談に応じている。 ・訪問時様子を見た後、対応の仕方等を話し合ったり、事業所での様子も伝えるようにしている。 	毎回実施しています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と実際に会ったり、記録表を渡すことで内容の共有をしている。 ・必要に応じて行っている。 ・報告書を作成し、支援内容の共有を行っている。 ・毎回カンファレンスをしてから訪問支援を終えている。 ・報告書を作成し、保護者へも伝えている。 	報告書を作成し、保護者と訪問先施設へ渡しています。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・十分留意した中で取り扱っている。 ・十分留意している。 ・個人情報を取り扱う仕事は事業所内で行っている。 ・個人情報については十分留意されている。 ・個人情報が記載されている書類はシュレッダーにかける等、特に気を付けている。 	個人情報は十分に注意しながら管理しています。

	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> やていたつもりだが、訪問先の評価を見ると、伝わりきれていないと感じる。助言内容は、訪問先で実施できる内容を適切に伝えながら信頼関係に繋げる必要があると思う。 相談に応じて助言している。 困っている事などを確認しながら、助言できるように心掛けている。 訪問支援の際には訪問先施設からの相談に応じ専門的な助言を行っている。 困り事があれば、その都度対応するように心掛けている。 	訪問支援に対する知識や技術を向上させられるように、自己研鑽を続けていきます。
41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルに沿って行っている。 各マニュアルを作成している。訓練は行っていない。 各種マニュアルを策定し、周知されている。また、不審者対応訓練等、発生を想定した訓練も行っている。 各種マニュアルを策定し周知している。は総合防災訓練を毎月実施している。 各種マニュアルを作成し、職員間で周知され訓練を実施している。保護者へは、契約時や保護者会で説明し、周知している。 	各種マニュアルを再確認し、緊急時や防犯、感染症に対して適切な対応が出来るようにしています。
非常時の対応	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 安全計画を基に訓練を行い、安全の中で支援を行っている。 安全管理に基づき支援している。 安全計画を作成し、計画に沿って子ども、職員に対する交通安全指導や職員に対して自然災害指導を行っている。また、遊具の点検等も行われ、安全に配慮しながら支援を行っている。 安全計画は作成されている。また、用途に応じて対応をしている。 研修や訓練を実施、支援が行われている。 	安全計画を作成し、実際の訓練に参加しています。今後も安全の確保に十分留意しながら支援を行います。

43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内で共有し、再発防止に向けた方策を検討している。 ・ヒヤリハットの事案は無いがあればヒヤリハットを作成する。 ・ヒヤリハット事例が起きていないが、あった際は共有して再発防止に向けて検討している。 ・職員全員で情報を共有し、再発防止に努めている。 ・ヒヤリハットが発生した際は、報告書を作成し職員全体で情報共有している。 	現在訪問先でのヒヤリハット事案は起きていないので書類はありませんが、事案があった時には再発防止に向けた方策を検討します。
44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待を防止するため、セルフチェックリストを使って自分自身を振り返っている。また、虐待防止委員会への参加で、研修する機会を確保している。 ・虐待防止のチェックリストを行っている。 ・虐待防止の為、職員全員がセルフチェックリストで自身の状態を把握できる機会を設けている。 ・虐待防止委員会を設置している。また、虐待防止に関して定期的に外部研修へ参加したり内部研修を行っている。 ・虐待防止委員会を設置している。セルフチェックリストを実施したり、職員会議で研修を行っている。 	4月の職員会議にて虐待防止について、支援者間で確認しました。また、12月には障害者虐待防止職員セルフチェックシートを活用して再確認をしています。今後も虐待をしない・させない環境を整えていきます。
45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、身体拘束を必要とする利用者がいない為記載している利用者はいないが、必要とする場合は組織的に決定した上で計画に記載する事としている。 ・記載されている。 ・今年度は対象児童がいない為、行っていないが、行う場合の体制は整えている。 ・身体拘束をしなければならないこどもはいないが、必要時には対応をする。 ・現在該当となる児童はいないが、いる場合は対応できる体制は整っている。 	現在、対象者はいません。今後、対象となる利用者がいる場合には、切迫性、非代替性、一時的なものなのかを組織的に決定しながら丁寧に対応します。